

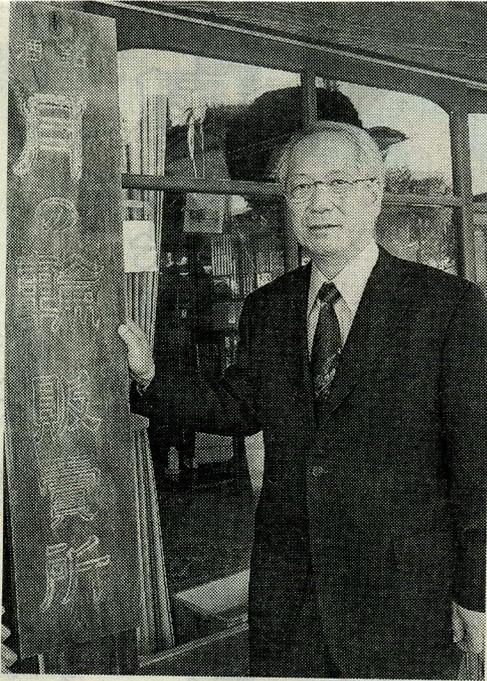
横沢 大造氏 (新13回生 昭和36年卒)

平成20年 秋の褒章で『黄綬褒章』授賞されました。

心からお祝い申し上げます

信じている道を懸念命に

「消費者ニーズを見極め、いい酒を造り続けたい」と語る横沢大造さん



黄綬褒章

心込め「こだわりの酒」

▽業務精励

横沢 大造さん(66)

(酒類製造業、月の輪酒造店社長)

紫波町高水寺字向畑101

一八八六(明治十九)年に曾祖父が創業した酒蔵の四代目蔵元。営業部門を担当した後、二〇〇五年まで十年間は

蔵元と杜氏を兼任した。現在は、良質な酒は貿易会社の目は杜氏の長女裕子さんを中心とした酒造りを経営者として支える。家業を守り続けた歩みを「無我夢中でやってきただけ」と振り返る。今年には自社農園産のリンゴのリキュール、国内唯一の酒母アイスなども発売。「世の

自社商品を「こだわりの酒」と呼ぶ。大量生産の大手メーカーとは一線を画し、丁寧な挑戦も進める。紫波町高水寺手づくりで評価を高めてき出身。